

初等中等教育段階における生成AIの利活用に関する検討会議について

設置概要

生成AIの登場に伴い様々なメリット・懸念が指摘される中、文部科学省では令和5年7月に「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」を策定・公表した。その後も、マルチモーダル化やRAGなど生成AIの技術革新やそれらを活用したサービス開発・社会実装が飛躍的なスピードで進展している。

そのような社会的な背景・技術的な進展を踏まえ、初等中等教育段階における生成AIの利活用に関する具体的な方向性等について意見交換・検討を行うため、「初等中等教育段階における生成AIの利活用に関する検討会議」を初等中等教育局長の下に設置する。

検討事項

- 学校現場における生成AIの利活用の在り方について
- 児童生徒が学びに生成AIを活用する際（教育利用）の考え方や留意点について
- 教員が校務において生成AIを活用する際（校務利用）の留意点や利活用に向けた方策について
- その他

これまでの検討経過と今後の進め方のイメージ

- 7月25日 論点案の提示、関係省庁からの発表
- 8月8日 有識者・事業者ヒアリング、委員からの発表、討議
- 9月3日 委員からの発表、討議
- 9月24日 有識者・委員からの発表、討議。これまでの意見等のまとめ

構成員

- （有識者構成員）
- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 相澤 彰子 | 国立情報学研究所コンテンツ科学研究系 教授／副所長 |
| 石川 正俊 | 東京理科大学 学長（座長） |
| 今井 むつみ | 慶應義塾大学 環境情報学部 教授 |
| 江間 有沙 | 東京大学 国際高等研究所東京カレッジ 准教授 |
| 佐藤 和紀 | 信州大学 信州大学学術研究院教育学系 准教授 |
| 鈴木 秀樹 | 東京学芸大学附属小金井小学校 教諭 |
| 利根川 祐太 | 特定非営利活動法人みんなのコード 代表理事、横浜美術大学 客員教授 |
| 藤村 裕一 | 鳴門教育大学大学院学校教育研究科特命教授・教員養成DX推進機構長 |
| 細田 真由美 | 兵庫教育大学客員教授、前さいたま市教育長 |
| 森田 充 | つくば市教育委員会 教育長 |
| 吉田 壘 | 東京大学 大学院工学系研究科 附属国際工学教育推進機構 准教授 |
- （オブザーバー）
- 内閣府・科技イノベ事務局、経済産業省、総務省